

平成 29 年 10 月 26 日

各 位

国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

台風 21 号の影響について (お知らせ)

このたびの台風 21 号の影響により、被災された皆様には衷心よりお見舞い申し上げます。

2017 年 10 月 21 日から全国各地に被害を及ぼした台風 21 号による当社への影響を以下の通りお知らせいたします。

1. 国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、関東甲信越及び北陸地域に広がる約 1,500 キロメートルの天然ガスパイプラインのオペレーションを行っておりますが、新潟県内の青海ライン (上越市～糸魚川市) の一部が損傷した可能性が判明いたしました。

そのため、損傷した可能性のある区間 (以下の【参考】1、2) を遮断し、大気放散して安全を確保いたしました。いずれの区間におきましてもパイプライン損傷の有無については現在調査中です。

2. 青海ライン沿線のお客さまへのガスの供給につきましては、青海ラインと並行する新青海ライン (上越市～糸魚川市) を利用することによって支障なく継続しております。また、青海ラインの当該区間以外では当社パイプラインに異常がないことを確認しており、本件による当社の天然ガス供給への影響はございません。

今後、お知らせすべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

【参考】

1. 川詰かわづめバルブステーション (糸魚川市) ～横よこバルブステーション (糸魚川市)

糸魚川市能生川のうかわが増水したことにより、能生川を渡る当社パイプラインが河川の流水と接触していることを確認いたしました。そのため、当社は当該区間の送ガスの継続が危険と判断し、遮断バルブを閉止し安全を確保しました。

2. 濁沢にごりさわバルブステーション (上越市) ～川詰かわづめバルブステーション (糸魚川市)

糸魚川市東谷内付近ひがしたにうちで土砂崩れが発生したことに伴い、パイプラインが損傷した可能性が確認されたため、損傷が疑われる区間の遮断バルブを閉止し、安全を確保しました。

【パイプライン地図】

VS : バルブステーション

